

第 20 回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋) マスコットデザイン募集要項

2024 年 2 月 26 日

愛知・名古屋 2026 アジア・アジアパラ競技大会マスコット募集事務局
公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会

1. はじめに

■ アジア競技大会とは

**スポーツにより友情を育み、
多様性を認め合うことを通じて、
国際平和に寄与するアジア最大のスポーツの祭典**

アジア競技大会は、4年に1度開催されるアジア最大のスポーツの祭典です。アジア・オリンピック評議会(OCA)が主催し、アジアの45の国と地域が参加します。第二次世界大戦後まだ間もない1951年、戦禍によって引き裂かれたアジア諸国の絆を、スポーツを通じて取り戻し、アジアの恒久平和に寄与したいとの願いを込め、インドのネルー初代首相の提唱により、日本を含む11か国の参加の下、第1回大会がニューデリーで開催されました。以来、スポーツにより友情を育み、多様性を認め合うことを通じて、国際平和に寄与する一大イベントとなっています。直近の2023年中国の杭州大会までに計19回開催されており、第20回大会が日本の愛知・名古屋で開催されます。日本では、1958年に第3回大会が東京で、1994年に第12回大会が広島で開催されており、第20回大会は日本で開催される3回目の大会となります。

■ 愛知・名古屋 2026 アジア競技大会 招致の意義

- この大会は、アジアのトップ選手が集い、己の力を発揮する最高の場です。
私たちは、2026年開催予定のアジア競技大会を、2020年東京オリンピック、パラリンピック競技大会の次なる目標として位置付けたいと考えています。
- 愛知・名古屋は、世界有数の産業力などを背景にアジア地域との結びつきが強く、またプロや実業団、学生などのスポーツが非常に盛んな地域です。
こうした地域が一体となって、アジアを代表するアスリートに最高パフォーマンスの場を提供し、スポーツの振興や国際交流の促進、大会開催を通じた人づくり、また、交流人口の拡大や国際競争力の強化など様々な効果を生み出し、愛知・名古屋のみならず、日本全体の成長に貢献したいと考えています。
- 国際的な友情と平和の促進というアジア・オリンピック評議会(OCA)の崇高な理念のもと、素晴らしい大会にできるよう、最善の努力をしてまいります。

■ 愛知・名古屋 2026 アジア競技大会のコンセプト

- アスリートファーストの視点
- 既存施設の活用
- 先端技術の駆使
- 伝統と県民・市民性に触れるおもてなし
- アジア競技大会の開催を誇りに、さらなるスポーツ文化の普及へ貢献

※詳しくはこちらもご覧ください。

[\(公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会ホームページ\)](#)

2. マスコットの制作に当たって

愛知・名古屋 2026 アジア競技大会のマスコットは、大会ブランドイメージとプレゼンテーションの非常に重要な要素です。愛知・名古屋らしさや親しみやすさなど、世界中から共感を得られるものであることが求められます。このことをご理解いただき、創造性豊かな大会マスコットのデザインを制作していただくよう、お願いいたします。

■ 大会スローガン

IMAGINE ONE ASIA ここで、ひとつに。

スポーツには、言語や文化、国境を越えて、人々を結びつける力があります。愛知・名古屋 2026 大会では、スポーツが持つこの力を活かし、さらには、多様化が進む社会に生きる私たちひとりひとりが、それぞれの「ONE ASIA」を想像（IMAGINE）することで、絆を深め、未来へ向かって進んでいけるようにとの願いを込めたものです。また、選手、ボランティア、観客など大会に関わる人々が、様々な時間や空間、体験や感動を共有し、ひとつになっていこうという思いも込めました。

■ 大会エンブレム



スポーツのもつ躍動感を自由な曲線で描いています。さん然と輝く太陽（OCA シンボル）と、紫・金・緑で作られる中央の直線は、人々が「ひとつ」に集い、未来へ向かう様を表しています。愛知・名古屋らしく、愛知県の花「カキツバタ」の紫と、「名古屋城」の「しゃちほこ」の金、そして、愛知万博、COP10、ESD ユネスコ世界会議を通じて培われた環境への想いを表す緑で彩っています。また、紫と中央の直線は「アジア（Asia）」と「愛知（Aichi）」のAを、紫と金は「名古屋（Nagoya）」のNをかたどっています。

■ マスコットデザインとして求める要素

- 愛知・名古屋大会のコンセプトや大会スローガン等、大会の理念を踏まえていること（論理性）
- 多くの人に愛される幅広い支持を得られるマスコットであること（共感性）
- 愛知・名古屋らしさを感じることができること（象徴性）
- オリジナリティにあふれ、個性的であること（独創性）
- デザインとして優れていること（審美性）
- アニメーション、ライセンス商品や大会案内など、さまざまな媒体で展開可能であること（展開性）
- カラーやモノクロ、拡大縮小で再現してもデザインイメージの変化が少ないこと（再現性）
- 都市景観に賑わいを与える広報・PR 要素を含む装飾性があること（装飾性）
- 国際スポーツ大会の象徴としてふさわしいこと（国際性）

3. 応募資格・提出方法

■ 応募資格・応募点数

年齢：2024年3月1日時点で18歳以上の方（18歳未満の方は下記を参照してください）。

国籍：日本国籍の方または日本在住の方（日本国内の住民票をお持ちの方）。

- 経験、受賞歴の有無等は問いません。
- 個人またはグループ（10名以内）での応募が可能です。
- グループの場合、代表者が年齢等の資格(上記)を満たしている場合は、構成員が資格を満たしていなくても応募することができます。（例えば、グループの構成員であれば18歳未満の方であっても応募が可能）。
- 法人単位による応募はできません。
- 応募点数は1人（1グループ）3作品までとします。

※ある個人が、4作品以上応募した場合、個人及びグループの両方で合計4作品以上応募した場合、複数のグループにまたがって4作品以上応募した場合は、いずれの応募も無効となります。

■ 提出方法

公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会（以下「組織委員会」といいます。）が運営する、愛知・名古屋2026アジア競技大会 マスコットデザイン募集サイトの応募専用フォームからご提出ください。

※募集サイトからの応募のみ受け付けます。他の方法での応募は受付できません。

[（愛知・名古屋2026アジア競技大会 マスコットデザイン募集サイト）](#)

■ 提出様式

- マスコット基本デザイン案及び競技別デザイン案の各データはjpgファイル（jpegを含み、以下同様です。）（2MB以内）又はPDFファイル（2MB以内）の形式で提出してください。
- 募集サイトの入力フォームに従い「ネーミング、プロフィール、制作意図、特徴」をご記入ください。
- 応募フォームには、応募者（制作者）の情報として、氏名、郵便番号、住所、生年月日、電話番号及びメールアドレスをご記入ください。グループ応募の場合は、グループ名、グループ代表者（制作責任者）及びグループの全員分の情報をご記入ください（代表者以外の電話番号及びメールアドレスを除く）。
- 作品は描画ソフト（種類は問いません。）により作成したものを提出してください。

■ 受付期間

2024年3月20日（水）正午 ～ 4月4日（木）正午

※締め切り間際は募集サイトが混雑しつながりにくくなるのが予想されますので、お早めにご提出ください。

■ 提出後の注意事項

提出内容（デザイン案、ネーミング等）を組織委員会の選考結果発表前に第三者に公開した場合は、応募を無効とさせていただきます。なお、作品を提出した事実自体を第三者に伝えることについては、問題ございません。

4. 提出物について

■ デザインの基本ルール

マスコットの「デザイン」「ネーミング」「プロフィール」「制作意図と特徴」を制作してください。

【提出内容の参考例】

第19回アジア競技大会（2022/杭州）マスコット ©OCA



宸宸
Chenchen



琮琮
Congcong



蓮蓮
Lianlian

ネーミング

江南憶（ジャンナンイー）

「宸宸（チェンチェン）」、「琮琮（ツォンツォン）」、「蓮蓮（リエンリエン）」

プロフィール

2022年アジア競技大会のマスコットは夢を抱いて、時空を越える。スポーツの楽しさを描き、文化の輝きを示し、経済のベンチマークを打ち立てる。マスコットと杭州の都市の気質が一致し、アジア大会のエンブレム、スローガンと呼応している。3体の名前はそれぞれ、宸宸（チェンチェン）、琮琮（ツォンツォン）、蓮蓮（リエンリエン）。3人の親密な良きパートナーは、オリンピック精神を伝え、平和と友情を伝える使者として、アジアと世界に「2022年、杭州アジア競技大会に集まる」と熱烈な招待を送った。

制作意図

『江南憶』は唐代の詩人、白居易の名句「江南憶、最憶是杭州（江南を偲んでいるが、杭州が一番懐かしい）」からつけられており、意義が深く、時代の活力にも満ちています。また、杭州の歴史、人的・文化、自然生態とイノベーションが1つに融け合う背景があります。

特徴

- ・「宸宸（チェンチェン）」は、京杭大運河（※杭州市内にある世界遺産）の杭州区間にある代表的な建築物の拱宸橋から名付けられ、身体はテクノロジーブルーを主な色調とし、世界的にも滅多にない銭江潮をモチーフとしています。前額部にも拱宸橋が描かれており、人々に想像を無限に膨らませます。
- ・「琮琮（ツォンツォン）」は、良渚古城遺跡（※杭州市内にある世界遺産）で出土した代表的な文化財の玉琮から名付けられています。その身体は大地、豊作を象徴する黄色をメインの色調とし、頭部の模様は良渚文化のシンボルの「饕餮紋」をモチーフに、「困難に怯えず、自分を超越する」という意義が込められています。
- ・「蓮蓮（リエンリエン）」は、西湖にある天に続くほどの蒼い蓮の葉から名付けられています。その身体は爽やかな自然の緑色を頭頂部には西湖（※杭州市内にある世界遺産）に浮かぶ三潭印月やインターネットアイコンで装飾し、鮮明に描き出しています。

【その他マスコットデザインの参考例】

第 18 回アジア競技大会（2018/ジャカルタ・パレンバン）マスコット ©OCA



第 17 回アジア競技大会（2014/仁川）マスコット ©OCA



第 16 回アジア競技大会（2010/広州）マスコット ©OCA



第 15 回アジア競技大会（2006/ドーハ）マスコット ©OCA



■ 提出物

1. マスコット基本デザイン案……………正面デザイン・背面デザインを各1枚（A4横サイズ）
2. マスコット競技別デザイン案……………選択した2種の競技ポーズを各1枚（A4横サイズ）
3. ネーミング・プロフィール・制作意図と特徴などマスコットの設定……………応募フォームからそれぞれ提出

※作品は描画ソフト（種類は問いません）により制作したものをjpg または PDF データにて提出してください。写真に撮ったものは応募できません。（最終的に描画ソフトで仕上げていただければ、制作過程において手書きの工程が入ることは問題ありません）。

※最終審査候補作品、採用作品の決定にあたり、制作過程に関する記録や制作段階におけるスケッチ、デッサン等の関連資料を確認させていただく場合がありますので、これらは破棄せず保管してください。

※作品は、オリジナルのもの（独自に制作した未発表のもの）に限ります。AIによる画像生成は著作物の権利判断が困難であることから、禁止とします。

※なお、提出物の条件等の詳細に関してはFAQもご確認いただき、ご不明な点はお問い合わせください。

1. マスコット基本デザイン案

マスコットの魅力を発揮している基本ポーズ案（正面・背面）

制作例



用紙サイズ：A4横 フルカラー jpg または PDF データにより提出

ただし、選定の過程において別アングルからのデザイン案をご提示いただく可能性がございます。

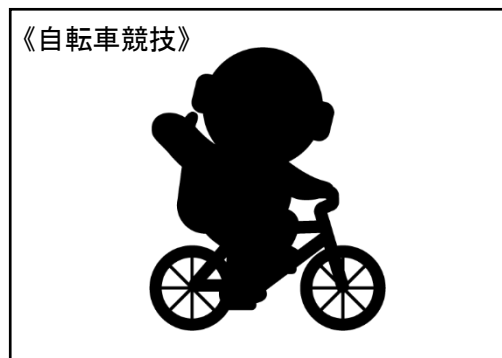
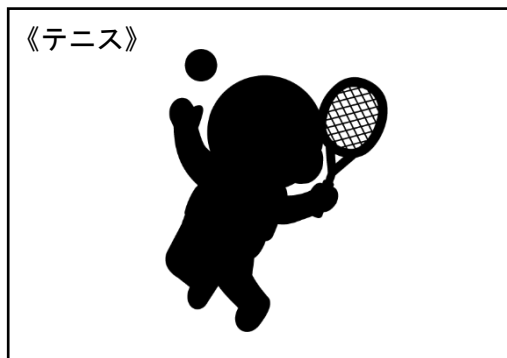
2. マスコット競技別デザイン案

マスコット競技ポーズを下記の A 群、B 群から各一つずつ選択

A 群： バドミントン、テニス、ゴルフ、ホッケー、バレーボール、バスケットボール、水泳競技

B 群： 自転車競技、アーチェリー、射撃

制作例



用紙サイズ：A4 横 フルカラー jpg または PDF データにより提出

3. ネーミング・プロフィール・制作意図・特徴などマスコットの設定

- マスコットネーミング
日本語表記／ローマ字表記（各 20 字以内）で記載すること
- マスコットプロフィール
氏名等、応募者が特定できる情報は記載しないこと
- マスコットの制作意図（200 文字以内）
- マスコットの特徴（200 文字以内）

上記を、応募フォームに入力しご提出ください。なお、ネーミング・プロフィール・制作意図・特徴はあくまで審査に当たっての参考案とさせていただきます。デザインが採用された場合でも、マスコットの設定がそのまま採用される訳ではありません。マスコットの設定については制作者と協議の上、組織委員会が決定いたします。

5. マスコットデザイン制作条件

■ マスコット制作にあたって満たしていなければならない条件

応募するマスコットを制作する際は、以下①～⑦の制作条件を遵守してください。

- ① 大会のエンブレムをマスコットの基本ポーズの身体の正面に完全な形で入れること
(衣服類等取り外せるものに入れるのは不可)。
※マスコット制作用の大会エンブレムデータは募集サイトよりダウンロードし、お使いください。
※大会エンブレムはマスコットを A4 サイズで出力した際に視認できる大きさで使用してください。
※大会エンブレムは、周辺の背景色は白とし、フルカラーをお使いください。
- ② アジア大会で行われる、すべての競技ポーズの描写ができること。
[\(アジア競技大会実施競技一覧\)](#)
- ③ 言葉を出さずに広範な感情のレパートリーを表現することができること。
- ④ マスコットには性別を設定しないこと。
- ⑤ マスコットは、単体のみとすること(複数のマスコットで構成されるものは不可)。
- ⑥ マスコットのネーミングは、独創的で本大会の価値観またはマスコットの性格を反映し、本大会を象徴する名称としてふさわしいものであること。
- ⑦ マスコットのデザイン画に、OCA 憲章・規則に定める OCA の所有物(モットー、旗、アジア大会の他大会に関連するイメージの要素(聖火やメダルなど)を含むがこれらに限られない。)を含めないこと。

■ 制作にあたっての注意事項

以下に該当するものは審査の対象外となりますのでご注意ください。

- ① 上記制作条件に満たないデザインのもの。
- ② マスコットデザイン案、ネーミング、プロフィール、制作意図、特徴のいずれかに応募者氏名などの個人を特定できる情報が記載されているもの。
- ③ マスコットの構成要素として大会エンブレムが入っていないもの。
- ④ 広く認知されているマスコット／キャラクターと混同されるおそれのあるもの。
(例：既存のマスコット／キャラクターに類似しているもの)
- ⑤ 既存のマスコット／キャラクターをアレンジしたもの。
- ⑥ 過去のオリンピック・パラリンピックのマスコットをアレンジしたもの。
- ⑦ 知的財産権による保護の対象とならないこと、または第三者の著作権や商標権等の権利を侵害することが明らかであると認めたもの。
- ⑧ 既に公表されているもの(Webに掲載されたものも含む)と同一または類似のもの。
- ⑨ 応募後に、「デザイン」「ネーミング」「プロフィール」「制作意図」「特徴」を、組織委員会の選考結果発表前に Web、SNS 等へのアップロードその他第三者に公開したもの。
- ⑩ 政治的・宗教的・商業的メッセージ・反社会的な要素、誹謗中傷を含むもの。
- ⑪ 性別、文化、人種、民族、障がいに基づく差別・偏見を含むもの。
- ⑫ 公序良俗その他法令の規定に反するもの。

6. 審査

愛知・名古屋 2026 アジア競技大会マスコット制作検討委員会及び選定委員会にて審査を行い、組織委員会の理事会にて採用作品を最終決定いたします。

■ 審査にあたり考慮する項目

- 愛知・名古屋大会のコンセプトや大会スローガン等、大会の理念を踏まえていること（論理性）
- 多くの人に愛される幅広い支持を得られるマスコットであること（共感性）
- 愛知・名古屋らしさを感じることができること（象徴性）
- オリジナリティにあふれ、個性的であること（独創性）
- デザインとして優れていること（審美性）
- アニメーション、ライセンス商品や大会案内など、さまざまな媒体で展開可能であること（展開性）
- カラーやモノクロ、拡大縮小で再現してもデザインイメージの変化が少ないこと（再現性）
- 都市景観に賑わいを与える広報・PR 要素を含む装飾性があること（装飾性）
- 国際スポーツ大会の象徴としてふさわしいこと（国際性）

■ マスコット制作検討委員会

● 委員長

廣村 正彰（廣村デザイン事務所代表／グラフィックデザイナー）

● 委員（五十音順）

芦塚 倫史（中京大学スポーツ科学部准教授）

伊藤 豊嗣（名古屋造形大学学長／グラフィックデザイナー）

遠藤 純二郎（公益財団法人日本オリンピック委員会 TEAM JAPAN ブランドマネジメントディレクター）

田中 里沙（事業構想大学院大学学長）

宮下 浩（アジア・アジアパラ大会エンブレム制作者／グラフィックデザイナー）

■ 審査のプロセス

マスコットデザインは下記のプロセスで選考を進めて参ります。

応募いただいたネーミングは、あくまで参考案として取り扱うものとし、マスコットデザインの決定後、組織委員会にて決定します。

審査過程については、大会公式サイトにて随時ご報告する予定です。個別のお問い合わせにはお答えできませんので、ご了承ください。

- ① 形式要件チェック（「5. マスコットデザイン制作条件」にあたる事項のチェック）
↓
- ② 関連分野の有識者により構成される制作検討委員会によるデザイン・プロフィール等のチェック
↓
- ③ アスリート等を加えた選定委員会によるデザイン・プロフィール等の審査
↓
- ④ 国内外の商標等の調査
↓
- ⑤ 最終審査候補作品を一般公表（3案程度を想定）
↓
- ⑥ 一般WEB意見募集
↓
- ⑦ 一般WEB意見募集の結果を考慮し、選定委員会にて採用作品の決定
↓
- ⑧ 組織委員会の理事会により採用作品の最終承認
↓
- ⑨ デザイン決定後に選定委員会で議論の上、組織委員会としてネーミングを決定

7. 選考結果発表について

■ 結果発表

2024年5月下旬頃に理事会にて決定された後、速やかに発表する予定です。

採用作品の応募者の氏名等の公表の有無については、ご本人と相談の上、対応いたします。

※マスコットのネーミングは、デザインの採用作品決定後に組織委員会が決定します。なお、デザイン採用作品の制作者には、協議の上で、ネーミングの選考に加わっていただく場合があります。

■ 賞金・賞品

【採用作品について】

採用作品を「最優秀賞作品」といたします。

「最優秀賞作品」に対する賞金：100万円（税込み）

賞品：アジア競技大会・アジアパラ競技大会の開会式へご招待いたします。

また、受賞者には、マスコットの展開例等の制作又は監修をお願いすることがございます。

それに関する費用は別途協議のうえ、決定いたします。

【入選作品について】

最終審査候補作品となった作品を「入選作品」といたします。

「入選作品」に対する賞金：10万円（税込み）

8. 注意事項

応募者は、以下の各事項について承諾したうえで、作品の応募をお願いいたします。

採用作品（及び最終審査候補作品）の決定にあたっては、別途、組織委員会と契約を締結していただく必要があります。

■ 応募作品の知的財産権等について

1. 応募は、その応募作品が「最優秀賞作品」に選考された場合には、当該作品に関する著作権、商標権、意匠権、その他の知的財産権、所有権等の権利を当組織委員会に無償で譲渡するものとします。また、当組織委員会またはその指定する者等により、当該作品につき商標・意匠の出願・登録が行われることがあるため、その旨ご了解いただきます（なお、これらの権利は、開催都市契約に基づき、当組織委員会の解散後、OCAに移転されます）。
2. 当組織委員会は「最優秀賞作品」を、本大会のマスコットとして用い、当該マスコットをライセンス商品などに利用するほか、動画や立体物の作成及び利用その他の二次的利用を行うことができるものとします。
3. 応募作品のうち「最優秀賞作品」及び「入選作品」について、当組織委員会が、広報・記録等を目的とした印刷物、Web、展示会等にて無償で使用することを、ご了解いただきます。
4. 「最優秀賞作品」及び「入選作品」について、当組織委員会の判断により、応募者にデザイン(書体を含みます)の修正を依頼する場合があります。
5. 応募者には、その応募作品が当該応募者自らが自らのために創作したオリジナルの作品であって、応募者が著作者であること、既に公表されている自ら又は第三者の作品(Web上で掲載されたものも含まれます。)と同一または類似ではないこと、第三者の著作権を侵害するものではないこと、応募者が認識している限り商標権、意匠権その他の知的財産権等の一切の権利を侵害するものではないことを確約していただき、これらの違反があった場合にはその一切の責任を負うこととします。ただし、応募者は第三者による同一・類似の商標権・意匠権の登録につき調査義務を負うものではありません。
6. 選考にあたり、制作過程に関する情報や参考にした資料、制作段階におけるスケッチ、デッサン等の関連資料を確認させていただく場合があります。関連資料の保存をお願いいたします。

■ 個人情報の取扱いについて

応募者の個人情報については、応募や選考に関するご連絡その他審査事務に必要な範囲のみで使用いたします。OCA及び愛知・名古屋2026アジア競技大会マスコット制作検討委員会及び選定委員会その他審査事務に関わる第三者に必要な限度で提供することがあります。その他組織委員会における個人情報の取扱いについては、大会公式サイト[のプライバシーポリシー](#)にご同意していただきます。

■ 応募作品の修正について

デザインについては、愛知・名古屋2026アジア競技大会マスコット選定委員会及び組織委員会の判断により修正を行う場合があります。また、ネーミング・プロフィール・制作意図・特徴などマスコットの設定を採用する場合にも、内容の一部修正を行う場合があります。

■ 事務局からの問い合わせについて

審査の過程において、必要に応じ、事務局から応募者の情報などに関して問い合わせの上、書類提出を求める場合がございます。

■ その他応募に関する注意事項

1. 応募に要する費用はすべて応募者の負担とします。その他応募者が応募を行ったことにより被った損失・損害については責任を負いかねます。何らかの障害、事故等でデータファイルが開けない等の問題が発生した場合についても責任を負いかねます。
2. 応募作品は返却いたしません。なお、組織委員会は、ご提供いただいた応募作品の管理に万全の注意を払いますが、天災その他の不慮の事故等に基づく破損、紛失等については責任を負いかねますので、応募作品に係るデータ等のバックアップは各自でご対応ください。ただし最終審査候補作品以外の応募作品のデータは一定期間保管した後に削除または廃棄します。
3. 募集要項の内容も含め、応募に関する一切の事項は、日本法に準拠し、日本法に従って解釈されるものとし、募集要項への同意にもかかわらず応募に関して紛争が生じた場合には、名古屋地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とすることをご了解ください。
4. 2024年3月1日時点で18歳未満の方は、代表者が応募資格を満たすグループの構成員であれば、応募することができます。ただし、保護者の同意が必要となります。
5. 応募作品に関する知的財産権その他の一切の権利の全部または一部について、応募後に第三者にこれを譲渡し、移転し、若しくは担保に供する等の処分をし、または出願・登録手続等を行っていることが判明したときは、応募を無効とします。
6. グループでの応募の場合、応募作品の制作に関わった方全員を、グループのメンバーとしてご登録いただきます。また、グループの代表者には、メンバー全員が、この募集要項の内容につき承諾していることを確約していただきます。応募時に登録したメンバー以外の方が制作に関わったことや、メンバーの一部が募集要項に承諾していないことが判明したときは、応募を無効とします。
7. 反社会的勢力、政治結社及び政党、宗教団体等、その他これら準ずる者、関係、関連団体は応募できません。グループでの応募の場合、この条件はすべてのメンバーに適用されます。審査の過程で、上記に該当する応募であると判明した場合には、応募を無効とします。
8. 審査過程については、愛知・名古屋 2026 アジア競技大会 マスコットデザイン募集サイトにて随時ご報告する予定です。個別のお問合せにはお答えできませんので、ご了承ください。

9. お問い合わせ

愛知・名古屋 2026 アジア・アジアパラ競技大会マスコット募集事務局

- 電話によるお問い合わせ 050-3644-3646（受付時間／平日 10：00～18：00）
- メールによるお問い合わせ info@ag2026-mascot.jp
- [愛知・名古屋 2026 アジア競技大会 マスコットデザイン募集サイト](#)締切間際は、募集サイトが混雑し、接続しにくくなることが予想されますので、早めのご提出をお願いいたします。